



ローカル・テキスタイル1

TO&FRO

うすく、かるく

2017年11月18日(土)～

2018年4月8日(日)

金沢とその周辺の繊維産業に焦点を当てる展覧会シリーズ「ローカル・テキスタイル」。

第一弾のテーマは、うすくてかるいトラベルギア

展覧会名	ローカル・テキスタイル1 TO&FRO うすく、かるく
会期	2017年11月18日(土)～2018年4月8日(日)
開場時間	10:00～18:00(金・土曜日は20:00まで。ただし1月2日・3日は17:00まで) ※チケット販売は開場の30分前まで
休場日	毎週月曜日(ただし1月8日、2月12日は開場)、12月29日～1月1日、1月9日、2月13日
会場	金沢21世紀美術館 デザインギャラリー
料金	無料
お問合せ	金沢21世紀美術館 TEL076-220-2800

主催 金沢21世紀美術館[公益財団法人金沢芸術創造財団]

協力 カジレーネ株式会社

本資料に関するお問合せ

金沢21世紀美術館

事業担当: 鷺田めるろ 広報担当: 坂元圭、落合博晃

〒920-8509 金沢市広坂1-2-1

TEL 076-220-2814 FAX 076-220-2802

<http://www.kanazawa21.jp> E-mail: press@kanazawa21.jp



シリーズについて

2017年11月からデザイン・ギャラリーで3回にわたって行なう展覧会シリーズ「ローカル・テキスタイル」。金沢とその周辺の繊維産業がテーマです。この地域では、藩政時代から、湿潤な風土や藩の奨励により、繊維業が盛んでした。明治以降も輸出産業として栄え、戦後、絹から合成繊維にその中心が移ったあとも、地域の産業の中核でありつづけました。現在でも石川県は全国の約40パーセントのナイロン生地を生産しています。しかし、現在、中国や東南アジアの安価な労働力によって、価格競争では勝てなくなり、日本の繊維産業全体が危機的な状況にあります。

本展覧会シリーズでは、そのような状況のなか、地域の特色を活かしながら、デザインの力とイノベーションによって、新しい時代を切り開こうとする繊維業の挑戦を紹介します。

「TO&FRO」
について

「ローカル・テキスタイル」シリーズの第一弾は「TO&FRO」を取り上げます。「TO&FRO」は、金沢市とかほく市の会社「カジグループ」によるトラベルギア（旅行用品）ブランド。ブランド名は「行ったり、来たり」という意味で、気軽な旅をイメージしたものです。

カジグループは、非常に細い糸を織ることのできる技術を磨き、薄くて軽いナイロンの生地を生産しています。この生地は、世界中のアウトドア製品を展開するブランドやスポーツ製品に使用されていて、「TO&FRO」はこの生地を使ったオーガナイザーなどのプロダクトの自社ブランドです。当展覧会では、このオーガナイザーのほか、様々な布のサンプルを展示します。

石川県は、織物業とともに織機をつくる工業も発達させてきました。カジグループは、グループ内に織機をカスタマイズする製作所もあり、分業されがちな織物業で、細く切れやすい糸でも均一にテンションをかけられるなど高い技術力で、薄い糸を織ることを可能にしています。高機能化によって海外の安価な大量生産品に対抗することは、日本の繊維産業の未来を考える上で重要な指針を与えてくれるでしょう。



撮影：木奥恵三



撮影：木奥恵三

カジグループ
について



4

1934年石川県にて創業。かほく市にて梶製作所（機械設備製造）、カジレーネ（織物製造）、金沢市にてカジナイロン（加工糸製造）、カジニット（丸編製造）、カジソウイング（ベビー服製造）でカジグループを形成する。2014年から自社ブランド「TO&FRO」を展開する。

限定カラー
について

金沢21世紀美術館ミュージアム・ショップでは、「TO&FRO」展の開催にあわせ、「旅フェア」を行ないます。また、この機会に金沢21世紀美術館のテーマカラーであるオレンジ色を使ったオーガナイザー（ポーチ）が会期中販売されます。

販売期間：2017年11月7日（火）～2018年4月8日（日）

販売場所：金沢21世紀美術館ミュージアムショップ、TO&FRO 羽田空港店のみ



5

撮影：木奥恵三



6

撮影：木奥恵三

広報用画像

画像1～10を広報用にご提供いたします。

ご希望の方は下記をお読みの上、広報室へお申し込みください。

画像お申し込みフォーム ▶ https://www.kanazawa21.jp/form/press_image/

[使用条件]

※トリミングをご遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、レイアウトにご配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正紙を広報室へお送りください。

※アーカイブのため、後日、掲載誌(紙)、URL、番組収録のDVD、CDなどをお送りください。以上、ご理解・ご協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。



7



8



9



10

撮影：木奥恵三

撮影：木奥恵三

撮影：木奥恵三